

### Ⅲ 学部経営

#### 1 小学部の経営

##### (1) 学部経営の基本

- ・めざす姿 「自分のやることが分かり、周囲の人と共に取り組むことができる子」
- ・学部目標
- 【いきいき】 自分のやることが分かって活動に向かう意欲や態度を育てる
- 【なかよく】 周囲の人と好ましいやり方で関わる力を育てる  
思いを相手に伝えたり受け止めたりする力を育てる
- 【すこやか】 健康の増進と体力の向上を図る

##### (2) 本年度の取り組み

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標
ア 安全・安心	児童が安全で安心して生活・学習できる指導と環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い、消毒、水分補給等、体調・衛生管理の徹底をする。</li> <li>・整理整頓（毎放課後）と定期的に教具等のメンテナンスを行う。</li> <li>・児童の健康状態を把握し、不調の際は保護者や学園と連携し速やかに対応する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育現場における重大な事故・怪我の発生0。</li> <li>・児童の健康に関する情報共有と早目の対応を行うことができたと答える教員100%。</li> </ul>
	児童一人一人の居場所を保障し、友達の良さに気付きより良い人間関係を築くための環境整備と指導の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部目標、学部の月目標、合言葉等を提示し、生活のルール作りや人との接し方の基本を教える。</li> <li>・協働作業や集団遊びなど、好ましい人間関係を促すための学習や生活づくりを実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの子も集団の中で居場所があり、人との好ましい関わりが増えたと評価する教員100%。</li> </ul>
イ 授業	児童一人一人の確かな成長を図る指導の計画と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動6区分27項目を活用して実態把握をし、そこから導き出した目標を、個別の教育支援計画や個別の指導計画に反映してさらに各指導場面の目標設定につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動6区分27項目から実態把握と目標設定ができたと答える教員100%。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことは自分でやろうとする意欲と身辺処理の知識技能を高めるため、個別の指導計画の中で、個に応じた課題や支援の方法を明確にし、学部教員が連携してスモールステップで指導を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自分から身の回りの事に取り組み、知識や技能が高まったと評価する教員100%。</li> </ul>
	児童が自分の目標に向かって「いきいき、なかよく、すこやかに」学び伸びゆく授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活単元学習の授業作りを通し、児童の興味関心や活動に取り組む意欲を高め、知識技能や思考・判断・表現力を育み、一人一人の深い学びにつなげるための課題設定や支援の方法を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内授業研、年2回。</li> <li>・児童の意欲、知識技能や思考・判断・表現力が高まり、深い学びの姿が認められたと評価する教員100%。</li> </ul>

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標
ウ 連携	保護者や駿遠学園・関係機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の日々の健康状態、学校の様子、家庭や学園での生活の様子、喫緊の課題などについて、連絡ノート、学部便り、健康カード等の活用を通して、情報共有する。</li> <li>・学園、児童相談所、市町の福祉課などと、児童の生活状況や家庭の状況等について情報共有し、今後の指導に生かす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡ノートと健康カードの活用：毎日。学部便りの発行：毎月。学園との朝の引継ぎ：毎日。保護者懇談会と面談：各学期1回。児童の課題と支援の共有：随時。</li> <li>・指導連絡会：各児童年1回以上。支援会議：年2回以上。</li> </ul>
	地域とつながる学習の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然の活用や、地域の人たちと交流できる授業を行う。（茶摘み、地域散策、地域への校外学習など）</li> <li>・地域の特別支援学級や居住地校との交流を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の活用、年6回。</li> <li>・五校交流会、年1回以上。</li> <li>・希望のある児童の居住地校交流、年1回以上。</li> </ul>